



ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2009年（平成21年）9月25日号 No. 1474

目次

■『世界投資報告書 2009』を読む	1
■トピックス	9
帝人グループ、ロシア化学見本市に出展／9	
JAとっとり、ロシア極東で梨を試販／9	
ウラジオに島根ビジネスサポートセンター／9	

『世界投資報告書 2009』を読む

はじめに

国連貿易開発会議（UNCTAD）は9月17日、『世界投資報告書』の2009年版を発表した（UNCTAD, *World Investment Report 2009: Transnational Corporations, Agricultural Production and Development*）。これは同機関が全世界の直接投資（FDI）、M&Aおよび多国籍企業の動向を分析して毎年この時期に刊行しているもので、本年は全般的な分析に加え、農業分野が特集テーマとなっている。

『世界投資報告書』は、国際的な投資活動を把握するうえでのバイブル的な出版物として広く利用されているが、昨年秋以降、金融・経済危機の影響が拡大しているだけに、2009年版の報告書がどんな分析を示しているか、注目される場所である。

そこで、今回の速報では、『世界投資報告書 2009』のなかから、ロシア・NIS諸国に関連した部分のデータと分析を、抜粋してお届けすることにします。

なお、『世界投資報告書 2009』は、UNCTADのウェブサイト上で無料で公開されているので、ご関心の向きは以下のアドレスからダウンロードしていただきたい。

→http://www.unctad.org/en/docs/wir2009_en.pdf (6.58MB)

